



周防大島町長
権木 巧

安定的な住民サービスの維持向上をめざして

明けましておめでとうございませす。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、町政の推進につきまして、格別のご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私も周防大島町二代目の町長として就任三年目に入りました。この間、世界的な経済不況に見舞われ今なおその影響を受けております。また一昨年には、政権交代という劇的な変化があり地域主権等の期待を抱かせましたが、進む方向はいまだ混沌としております。

そうした中、私は財政の健全化を第一に掲げ取り組んでまいりました。財政の健全化は「住民サービスをいかに安定的に維持向上させていくか」という目的のための手段であり、効率化により生み出された財源を活用し、幸せに暮らせる町づくりの事業推進を図ってまいりました。

具体的には、ハード面でオレノジロードの全線開通、東和中学校新校舎や大島病院の完成、せと丸・

ひらい丸の竣工などと共に、久賀小学校の耐震改修、大島中学校体育館新築や道の駅サザンセットとうわへのチャレンジシヨップの建設に着手いたしました。また、今年七月の地上デジタル放送移行に合わせ町内全域をカバーする光ファイバーによるケーブルテレビ網整備事業をスタートさせました。

ソフト事業におきましては、交流人口百万人を目指した体験型修学旅行やスポーツ合宿の誘致に加え、小学校六年生までの医療費助成制度の拡充や福祉医療の継続を図りました。また、太陽光発電に対する助成や、高齢者世帯への火災報知機の設置などに取り組むと共にパスポートの申請・交付業務を開始したところであります。

今年十月には山口国体が開催されます。当町も、陸上競技場でアーチェリー競技が開催され、国内の高校や社会人のトップ競技者が集う、はなやかな大会が期待されます。四十八年ぶりの山口国体です。「一期一会」の精神で来町者をおもてなしたいものです。

昨年は、当町出身の巨星、星野

哲郎先生が亡くなられるという悲しい知らせもありました。一方、当町出身で鹿島アントラーズに所属する岩政大樹選手がサッカーワールドカップ南アフリカ大会の日本代表に、また嶋原清子選手が中国広州アジア競技大会の女子マラソン日本代表に選ばれるという、元気が出るニュースを提供してくれました。

今年の干支は、ウサギです。ウサギのように大きく跳躍する年でありたいものです。自主財源の少ない当町は、引き続き厳しい財政環境ではありますが、「合併してよかつた実感でできる町づくり」を一兎として、真面目に、誠実に、地道に、謙虚にそして確実に、住民生活に密着した諸事業を追い続けてまいる所存でありますので、皆様のご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

本年が、町民の皆様におかれまして、より良い年となりますことを心より祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。